



特集

米山展 開催間近!!

伊予の国には、豪壮で氣宇壮大な書家がいた!!



目次 —巻頭言—

本と私	1
必見!! 知って得する図書館活用方法	1
特集愛媛大学図書館企画展 (三輪田米山) 2008年ご案内	5
図書館からのお知らせ	6
図書館日誌	8

本と私

山本晴康

この2月に図書館医学部分館長に就任しました山本晴康です。

子供時代より読書が好きで、公立の図書館に毎週の如く通い、童話、伝記、動物記、講談など幅広いジャンルの本を借りていた。読書することにより、まだ貧しかった昭和20年代の生活や、狭い田舎の生活の現実から本の世界に入り込み、将来に夢を描いていたことを懐かしく思い出す。医師になったころは大学図書館や医局図書室に自分が読みたい専門書はなかった。そこで毎月のように小遣いの大半を費やして、専門書を買ひ、また日本、海外のジャーナルを講読していた。論文を執筆する際、自分の蔵書のお世話になることが多く、これらの蔵

書のお陰で今日の私があるといっても過言でない。現在私の教授室はこれらの蔵書に取り囲まれ、あたかも図書室



のようである。来訪者は地震が来れば、私が本の中に埋まりひとかたまりもないと心配するが、宝物の中で天寿を全うできれば、本望ではないかという気がしている。

図書館医学部分館長

教授 山本晴康

必見!!

図書館で働く先輩・留学生による

— 知って得する図書館活用方法 —

まずは来(らい)ぶらり

・・・先輩からのメッセージ・・・
竹内 亜希子

そうだ。図書館に行こうかな。

皆さんはどんなときにそう思うのでしょうか? そのように気軽に図書館を訪れることはありますか? 研究に必要な本を借りると

きだけに限り、図書館を利用しているのでしょうか?

昨年まで愛媛大学の学生であった私は、当時あまり図書館を利用することがありませんでした。図書館=本がある場所、という認識が私の中にあり、自分にとって必要な研究のための本や、スペースだって、研究室にあるんだからわざわざ図書館に来ることはないなあと思っていました。しかし、今になって、そんな認識にとらわれず、もっと図書館を利用すれば良かった・・・も

つたいない・・・とよく感じるのです。

図書館は、確かに多くの本を所蔵しており、その貸出が主な役割となっていますが、ただそれだけのものではありません。もっと他に利用できるものがあります。そしてそれらの内、愛媛大学の学生の間にはしか利用できないもの、卒業した後では利用できないものだけであるのです。学生のみならず、図書館に対して消極的にならずに、まずは図書館にきてみてください。「とりあえず」「ついでに」、ぶらりと立ち寄ってみるだけでも何かと利点はあります。来(らい)ぶらりしてください。ここで、図書館において利用可能なモノを簡単に御紹介したいと思います。

1. 新聞が読める

3F 新聞コーナーでは、朝日新聞や愛媛新聞など、12 種類の新聞を自由に閲覧することができます。

2. 学習スペースで集中して勉強できる

2F~4F まで、それぞれ学習スペースが設けてあります。図書館は私語厳禁ですので、集中して勉強することができます。

3. 最新の雑誌、新着図書が読める

2F に新着図書、新着雑誌コーナーがあり、最新の雑誌や図書を読むことができます。

4. パソコンが使える

2F パソコンコーナーにおいて、インターネットを利用することができます。その際、メディアセンターで発行されたアカウントとパスワードが必要となります。

5. グループ学習室が使える

4F には、グループ学習室があります。この学習室では、友人との勉強会や、グループ活動を行うことが可能です。学習室は利用希望日の 1 週間前から予約可能で、1 日

最大 3 時間まで利用することができます。

6. マルチメディアコーナーでビデオ、DVD を視聴できる

4F マルチメディアコーナーでは、ビデオや DVD を視聴することができます。2F カウンターにてリモコン・ヘッドフォンの貸出をしておりますので、4F マルチメディアコーナーの棚からお好きなビデオ、DVD を選んで、図書館カウンターまでお越しください。

7. マイクロフィルムを利用できる

2F マイクロリーダー室にて、マイクロフィルムに保存された明治・大正・昭和の愛媛新聞(前身:海南新聞,愛媛合同新聞)を利用することができます。利用の際には、まずカウンターでの手続きが必要となります。

8. 書庫を利用できる

学内の学生さんや先生方は、カウンターでの手続きの後、2F 書庫入口より書庫を利用することができます。書庫には古い図書や雑誌が収納されており、思わぬ掘り出し物が見つかることもよくあります。学生さんはもちろんこれらの本を 3 週間借りることができます。

9. 4F ラウンジでのんびり本を読める

4F ラウンジのソファでゆったり本を読むことができます。くつろげますよ。

これだけのものを紹介させていただきましたが、これら全て御存知の図書館上級者の方もいらっしゃると思います。そういった方の中には、図書館に来て、利用してみて、その上で、図書館の改善すべき点に気づかれる方もいるのではないのでしょうか? また、あまり図書館を利用されない方でも、こうなったらもっと図書館を利用するの

に・・・という意見があるのではないのでしょうか？そういった方には、ぜひ積極的に意見をだし図書館に関わって、図書館を活かしてほしいです。そのために図書館にあるのが、**購入希望図書ポスト**と**ご意見ポスト**です。

皆さんは**学生希望図書**を御存知でしょうか？**学生希望図書**とは、その名のとおり学生さんが図書館にいてほしい、と希望する図書のことです。もしそのように図書の購入希望がある場合には、図書館のホームページから、または図書館各階の**購入希望図書ポスト**から希望図書申込書を使ってリクエストを行うことができます。これは、愛媛大学の学生さんのみに与えられた権利ですので、研究に必要な図書等、読みたい本がない場合にはぜひ申し込んでみてください。（そのときには、愛媛大学図書館で所蔵がないかどうか、必ずチェックしてみてくださいね。）

また、図書館には、**ご意見ポスト**なるもの

のが近々登場予定です。先ほど述べたように、図書館の改善点等、図書館に対する広い意見を募集していますので、**ご意見ポスト**にぜひ意見を投入してみてください。よろしくお願いします。

ただ、了承していただきたいのは、これから**購入希望図書ポスト**と**ご意見ポスト**に投入された意見は、どちらもその希望に添えない場合があるということ。しかし、もちろん職員は目を通しますし、図書館が少しでも変わるきっかけともなります。どんどん利用されることをおすすめします。

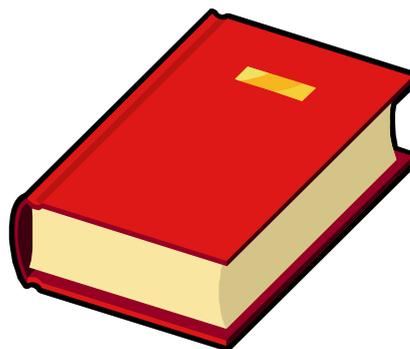
図書館は生きています。皆さんが活発に利用すればするほど、動きをもって輝いていきます。みんなで図書館を作って生かして活かしていきましょう。さあ、まずは図書館に来てみてください！

(情報サービスチーム 竹内 亜希子)

大学図書館と私

法文学部 修士課程

劉 琨 (リュウコン)



中国の大学はどこも敷地も広い。愛媛大学と交流協定を結んでいる遼寧師範大学、大連理工大学、大連外語大学など、私が育った大連に立地している大学も、もちろん例外ではない。私は、来日当初は松山東雲女子大学で学んだのであるが、最初は、狭い敷地に建物が林立しているのを見て、息

が詰まりそうになった記憶がある。その後、愛媛大学の大学院に入学した。松山東雲女子大学よりは広かったものの、やはり中国に比べれば狭いという印象をもった。

図書館も同じだ。中国は文字を大切にする国である。それは、今夏の北京五輪の開会式で繰り広げられた張芸謀（チャン・イ

一モウ) 演出のセレモニーでも強調されていた通りである。その文字で記された図書を収める図書館は、どこの大学でもひときわ立派な建物である。大連には、日本統治時代の建物がまだ残っている。写真は、大連市にある旧満鉄の図書館である。1920年代に建てられたものだということだが、今でも立派な建物である。来日する前は、日本の大学の図書館もきっとこんなに立派で格式のある建物だと思っていた。

それを見慣れていた私には、当初、愛媛大学の図書館は、正直な話、少し物足りなく思えた。ところが、狭くて不便そうだと考えた当初の印象は、図書館を利用し始めるとだんだん変わっていった。たしかに、建物は中国の大学図書館に比べると小さい。もちろん、国土の面積が違う以上、これは仕方のないことである。しかし、運営のシステムは中国の図書館に比べてずいぶん効率的なことがわかった。検索も容易だし、申し込んだ書物が手元に来るのも早い。図書館どうしのネットワークも充実していて、

他の図書館にある書物のコピーをもらえるのも、短時間で済むのは、たいへんありがたいことだ。

この春から、私は図書館でアルバイトをすることになった。留学生としては初めてのことである。図書館の中で働くようになると、単なる利用者であった時にはわからなかったことがいろいろわかるようになった。建物が狭い上に、学務部が引っ越してきたため、たくさんの蔵書の収納がたいへんなこともよくわかった。そんな中で、効率的な運営を維持しようと努力している図書館のみなさんの御苦労も実感できた。

図書館は、やはり大学の顔であるし、効率的な図書館の運営は学生にとってありがたい、大学の誇りでもある。これからも図書館は大切にしてほしいし、効率的な運営も続けてほしい。残り少なくなった在学期間であるが、その間、少しでもそのお手伝いができればよいと願っている。

(法文学研究科修士課程 2回生 劉琨)



特集

愛媛大学図書館企画展

2008 ご案内

三輪田米山(みわだべいざん)は、1821(文政4)年、伊予松山の日尾八幡神社に生まれ、1908(明治41)年に没した、伊予の神官です。米山は、明治維新をはさんだ激動の時代に生きながら、王羲之を始めとする書の古典に深く学び、独自の書風を確立しました。その書は、とらわれのない破格の造形美を現出し、爆発的なエネルギーにみちた、古今に類を見ないものです。またその日記は、類例を見ない貴重な文化的歴史的資料となっています。

図書館では、米山の没後百年を記念し、図書館所蔵の「米山日記」・「米山の書」の展示・シンポジウムの催しである「米山没後百年展 一米山日記の世界」を開催します。また、椿神社を会場に米山作品の軸、幟、屏風、拓本、硯、手紙などの展示が行われますので、ご案内します。

■米山没後百年展 一「米山日記」の世界一

▽会場 愛媛大学図書館2階

▽期間 平成20年12月5日(金)
～12月14日(日) 休館日なし

▽時間 10:00～17:00

▽入場料 無料

□記念シンポジウム「米山日記の世界」

平成20年12月7日(日)
13時30分～

▽会場 愛媛大学総合情報メディアホール

■米山没後百年展 一その人と書の魅惑一

▽会場 伊予豆比古命神社(椿神社)内(松山市居相2丁目)

▽期間 平成20年11月29日(土)
～12月14日(日) 休館日なし

▽時間 10:00～17:00

▽入場料 前売り500円(当日700円、高校生以下は無料)



愛媛大学図書館所蔵「米山日記」



● 大学院新入生向け：大学院生 のための図書館ガイダンス

開催期間：平成20年4月14日～4月18日

実施回数：全7回

参加人数：26名

実施形態：予約制

実施場所：図書館

社会人入学の方にたくさん参加していただき、蔵書検索（OPAC）を使ったことがない方が半数以上でした。しかし、今後はデータベースを使っていけそうだというアンケート結果でした。また、分かりやすかったというご意見も多数いただきました。

アンケートのご意見を来年のガイダンスに反映してまいります。

● 今後の予定

・留学生ガイダンス…10月半ば

- ・外部講師による各種データベース講習会
…秋頃

・レポート・論文のための資料集め

講座…通年

詳細は図書館ホームページにてお知らせいたします。

広告!! 今年もやります! ブックハンティング!

ブックハンティングって耳慣れない言葉だと思います。これは、学生の皆さんが直接本屋さんに行って、図書館に備え付ける本を選ぶ企画です。都合が悪くて本屋さんに行けない人は、後で本のリストを提出してもらってもOK。去年は『少女七竈と七人の可愛そうな大人』や『なぜ人はエイリアンに誘拐されたと思うのか』等、約30万円分の図書がハンターの眼によって選ばれました。去年参加できなかったそのあなた！是非あなたのお眼鏡にかなう本を愛媛大学図書館を選んでやってください。あなたが選んだ本が後輩にずっと読み継がれていきます。

書店へ行く日時：平成20年10月20日（月）
午後17時～

場所：松山市中心部書店

募集人数：15名

使えるお金：50万円

応募締め切り日：平成20年10月16日（木）

応募方法：中央図書館2F

ミニ展示コーナー応募箱

（医学部分館・農学部分館
サービスカウンター）



図書館日誌（会議，研修など）

平成20年	
4月17日 ～18日	第56回中国四国地区大学図書館協議会総会・第35回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会 (愛媛県県民文化会館)
5月1日	電子ジャーナルシンポジウム(東京大) 課長出席
5月19日 ～21日	平成20年度目録システム講習会上山 TL 出席
5月21日	図書館棟オープンセレモニー
5月29日 ～30日	NPO 法人日本医学図書館協会総会(札幌市)福居 TL 出席
5月30日	平成20年度第1回図書館委員会
6月11日 ～13日	四国地区国立大学共同初任者研修(鳴門教育大学)家方・竹内課員出席
6月20日 ～7月3日	平成20年度教科書展示会
6月25日 ～27日	第54回国立大学図書館協会総会・第3回国立大学図書館協会マネジメント・セミナー(仙台市) 館長・課長出席
7月1日	平成20年度第1回農分館運営委員会
7月18日	平成20年度第1回医学部図書・情報委員会

7月23日	愛媛地区大学図書館協議会総会(松山大学)
7月24日	監事監査
7月31日	図書館報編集委員会
8月13日 ～15日	中央図書館・農学部分館・臨時休館
8月20日 ～22日	目録システム地域講習会(徳島大) 上山 TL・家方課員出席
8月22日	愛媛県図書館講習会(松山大) 三浦課員出席
9月1日	平成20年度第2回図書館委員会
9月8日 ～22日	平成20年度愛媛大学図書館インターンシップ研修(2名)
9月9日 ～10日	中国四国地区協会事業委員会(岡山大学) 松本 TL・仙波 TL 出席
9月24日	平成20年度第2回農学部分館運営委員会
10月14日	内部監査
11月5日	会計監査人監査

愛媛大学図書館「図書館だより」第85号
 2008年10月1日発行
 編集：館報編集委員会
 発行：愛媛大学図書館

